



茶話〜タイムズ

Vol.07

2019年9月
発行



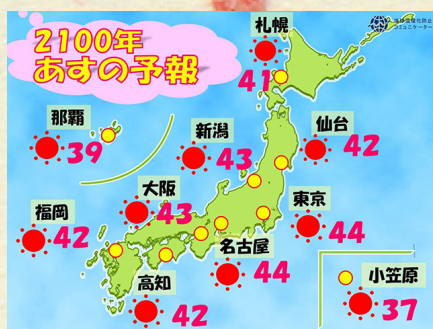
発行元：奈良市地球温暖化対策地域協議会 (NEW)

COOL CHOICE 特別号



トロピカル・フルーツが身近に!!

地球温暖化が進むことで 地元産の生ライチ



環境省試作の 2100 年天気予報

奈良地方気象台は、奈良県の将来予測（21世紀末）が、年平均気温で現在の気候に比べて約2.9℃上昇するとして、特に夏よりも、冬の気温上昇が大きくなると観ています。奈良の将来は、冬が温かくなります。

この状態は、現在の鹿児島よりも高い気温なので、奈良でも南国の植物が育つことから、採りたてのトロピカル・フルーツが食べられるかもしれませんね。

国内では、既に各地で下のような南国系果実の栽培が広がっているようです。愛媛県宇和島市では、「温州ミカンより手間がかかるが、単価も高くおいしい」とのことです、ブラッドオレンジ

各地で栽培が進む南国系果実の具体例

ブラッドオレンジ	アボカド	ライチ	パッションフルーツ	アテモヤ
愛媛	愛媛 鹿児島	宮崎 鹿児島	東京（内陸部） 三重 岐阜 千葉	三重

参考：朝日新聞デジタル（2018年6月3日記事）

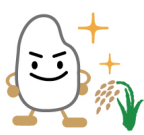
賢い選択を



温暖化での楽しみも、
気候変動での食を守る【適応】が大切



高温に強い品種に変える。作付け時期を調整する。



日焼けを防ぐために、日よけを設置する

ンジの一つであるタロココが栽培されています。

一般的なオレンジに比べ抗酸化効果が強く、さわやかな香りで健康に良いアントシアニンが多いようです。ツルツとしたライチ。見るからに美味しそうですね。

でも現在は、そのほとんどが冷凍品の輸入で、国産のライチはわずか1%。宮崎県などで栽培しており、今夏には佐賀県でも栽培を始めるそうです。そのうち

奈良で生ライチも夢ではないかも。

『皮にしわが入るまで追熟させて、冷蔵庫で冷やしてスプーンですくって食べましょう』と、木更津市の『熱帯村パッションフルーツPR大使』の斉藤りささんが、その食べ方やジュースなどを紹介しています。

地球温暖化は防がなければなりません、トロピカル・フルーツには、少しの楽しみがあると思います。

気候変動への 適応とは？



昨年『気候変動適応法』が制定されました。もはや地球が温暖化するという感覚ではなく、激しい異常気象に備えるが必要な時代に入ってきました。

今までは、『地球温暖化対策法』で温暖化を防止する対策Ⅱ「緩和」でした。しかし豪雨災害、農作物の不作、夏場の高温化など、温暖化による被害から身を守るⅡ「適応」の必要性も実感するようになりました。

緩和とは？ 適応とは？

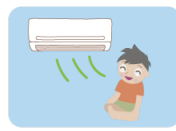


気象災害から守るための「適応」



健康を守るための「適応」

こまめに水分補給したり、エアコンを適切に使い熱中症予防をする。



蚊の育つ水たまりなどを作らない。

虫よけスプレーなどで虫刺されに気をつける。



気候変動適応情報プラットフォームウェブサイトより

気候変動の不思議



地球は、温室効果ガスという厚い布団をかぶっている状態で、地球の平均気温が上がる「地球温暖化」になり、大気や海洋に膨大なエネルギーを蓄えます。このエネルギーで気象が激しく変化して、「気候変動」になります。

2100年の天気予報のように、私たちの子孫の日常生活では、大きな影響が生じることになります。

あなたは、お風呂に入って直ぐに汗をかきますか？

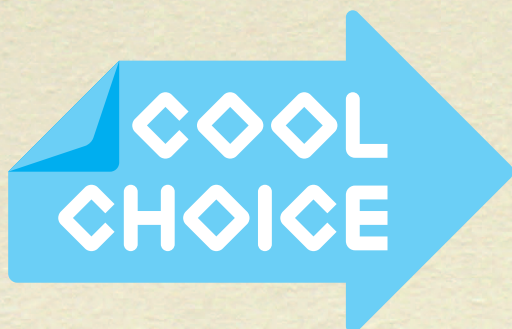
お風呂に入浴して汗をかくまでには、少し時間が必要ですね。

この時間差は、人の体よりも大きな地球の場合、布団の温もりで汗をかく（気候変動）までに、数十年の時間を必要とします。

私たちは、まだ日本の四季や自然の恵みに安住できますが、今も出し続けている温室効果ガスの布団は、あなたの孫の代に、その影響を与えます。

左図の天気予報は、そのような情景を表しています。

今から27年前、国連では『気候変動枠組条約』を採択して、世界が温室効果ガスの削減に努力することを誓い合ったのですが、その後の長い



未来のために、いま選ぼう。

国民運動のクールチョイス（＝賢い選択）は、日本の「モットーナイ」精神も重要な選択肢になっています。地産地消の暮らし方は、人の温もりも感じられ、その地方の豊かな文化が築かれていく大切なライフスタイルだと思えます。

このような光景も、異常気象が打ち砕くかもしれません。後の世代に残したい山や海の豊かさを守るため、一人ひとりは小さくても、自身が誇れる選択をしましょう。

クールチョイスでの実践は、私たちの暮らし方を継続的に改善していくこととなります。

その結果、地球温暖化を防止しつつ、子や孫の代が豊かに暮らしている地域社会になっていること、クールチョイスはそのような希望のある活動です。

クールチョイスは、省エネだけのメニューではなく、様々な取組があります。日本文化の風呂敷の活用もあります。

文明の進化の中で賢い選択を重ねて、歴史や文化も含めた新しい暮らし方を創りたいですね。

日々の暮らしに特別な気遣いはいりません。何となく選択する時の心地よさを感じてください。



上手なラッピングとは、必要に応じた包装を選ぶこと。



自転車が多い街は、自然に優しい街とも言える。



地域の食材なら、輸送のCO₂も少ない。地球にも優しい話です。



残さず食べる。食べ物を大切にする気持ちは、CO₂だって減らしている。



主な取組み

COOLBIZ

冷房時の室温を 28℃ で快適に過ごすライフスタイルの推進

WARMBIZ

「体があたたまり元気に冬を過ごす入浴法」や「野菜ソムリエによる大根の種類や食べ方」などの紹介



家電の買い替え（新と旧）での省エネ効果とお得な情報のウェブ検索

あかり未来計画

高効率な照明での快適な暮らし方で LED 照明や有機 EL 照明等への切替を提案



高断熱・省エネ住宅へのリフォームで、夏も冬も健やかで心地よい住まいへの呼びかけ



公共交通機関や徒歩・自転車、エコドライブの実践、カーシェアリングなど最適な移動方法の提案

温室効果ガス

宇宙へ熱を逃がさないよう、地球がかぶっている布団のような効果を持つガスのことで、問題の大部分は二酸化炭素（CO₂）の増加です。



台風情報

2100年の天気予報

雨が降らず農作物が枯れる被害

期間、先進国と開発途上国との不協和音は続いて、開発途上国は、先進国が今までに排出し蓄積させている温室効果ガスについて、その責任を問うています。

日本も、戦後の高度経済成長で先進国の仲間入りをしましたが、その間に排出し蓄積させている温室効果ガスがあることを、忘れてはなりません。

そのため、これまで時代を担ってきた者の責任は残されています。そして、より異常な気象を子孫に残さないためには、今を生きる私たちも率先した地球温暖化対策（緩和策）について、昔の知恵なども活用した取り組みが望まれています。

脱・プラスチックにむけて G20 大阪サミットでも脱プラ！

地球温暖化は、遠い昔から地下に蓄えられてきた炭素（石炭・石油等）を、人々が掘り出して化石燃料などで利用し、二酸化炭素を大気中に排出していることが主因です。

石油などから造られるプラスチックも同様で、最終的に焼却処分されて二酸化炭素になります。

G20 大阪サミットでは、43 の大阪首脳宣言が出され、その39 番目に『海洋プラスチックごみ及びマイクロプラスチックに対処』する措置が示されました。

また会場では、皿やコップは紙製、フォークやストローは木製を用いて、ペットボトルは置かずに、飲料用アルミボトルが用いられたそうです。

使い捨てプラスチックに関しては、ドンドン買い替えてなく、代替品や代わりの使い方へ見直していく時期でしょう。レジ袋有料化・無料配布禁止などが示された『プラスチック資源循環戦略』は、そのような潮流の一つです。

かしい「移動」

NEWでは、「移動」という手段での賢い選択についても活動しています。

活動例として、奈良県立大の学生と徒歩や自転車での歴史散策などを楽しめるエコエコマッブづくりをコラボで取り組んでいます。また賢い自動車使用を考える場である「モビリティウィーク&カーフリーデー」にも参画しています。



荒池より率川の源流を探す



オンライン地図づくり勉強会

皆様へのお誘い

奈良市地球温暖化対策地域協議会（NEW）では、今年度は車に頼らないで奈良を自転車や歩いてもらおうと県立大の学生さんと奈良の魅力を探りスマホマップづくりを勉強中です。

また、プラスチックフリーな暮らし方も探っています。

健康エコ住宅などの省エネも、プラスチックや食品ロス削減も、私たちの生活に密接に関係しています。一緒に探しませんか。

奈良市地球温暖化対策地域協議会
会長 清水順子

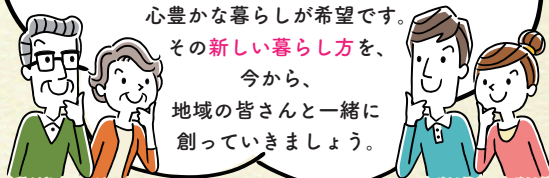
あなたの子や孫のために

少しでも気候変動が小さくなるように、
新しい暮らし方を選択しましょう。

これが **COOL CHOICE** です。

子や孫の将来が、暮らしに困る
節約や制限をされているものではなく、
心豊かな暮らしが希望です。

その新しい暮らし方を、
今から、
地域の皆さんと一緒に
創っていきましょう。



奈良市ポイントに「環境ポイント」開始！

令和元年から、奈良市ポイント制度として「環境ポイント」が始まりました。市民の皆様が

①エコチャレンジ、②グリーンカーテン設置、③宅配ボックス設置、④雨水タンク設置をされますと、奈良市ポイントがゲットできます。

詳しくは、右の環境政策課にお問い合わせください。

NEW
なら エコエコ 和



発行 奈良市地球温暖化対策地域協議会（NEW）

事務局 奈良市環境政策課内

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

TEL; 0742-34-4591 FAX; 0742-36-5466

メール new-nara@city.nara.lg.jp